

# とことこ通信



山陽小野田こども発達支援センター「とことこ」2021年2月発行

## 春の予感・・・

年末寒波に引き続き、年明け3連休における強烈な寒波の襲来で「とことこ」も1月8日は一日臨時休園としました。連休最終日には徐々に雪の量も減り、通常の登園ができるようになりました。外の水道蛇口は7日の午後には、既に凍結し始めていましたのでタオルを巻いて、室内の水道はポタポタ状態で流して・・・

近年では経験のない寒の入りでした。

大寒を経て、例年より一日早いという2月3日の「立春」を迎えました。桜川の鴨たちはまだまだのんびりと泳ぎ回っていますが、川沿いの桜やアジサイの芽がよく見ると膨らんできています。春遠からじ・・・・・・・・

「とことこ」のこどもたちは、寒さにも負けず、元気に過ごしています。節分行事へ向けての制作活動を日々少しずつ、ゆっくり、とことこ1月中旬から取り組んでいます。さて・・・ 節分行事の様子は次号で詳細をお知らせします。

年度末を迎えて、「とことこ」では今年度のC(チェック:評価)次年度へのA(アクション:改善)の時期です。より良い療育をめざしてミーティングやケース会議を重ねています。



## <早期発見 早期支援 早期療育>

三つの要素を基に子どもの成長を支えていきます。一人ひとりが主役です。  
ゆっくり、とことこ・・・・・・・・



## 年賀状！！



いろいろな個性あふれる「丑」さんです！